



くりみっ子

令和3年2月10日 <第12号>

東近江市立能登川北小学校

<http://www2.higashiomi.ed.jp/notkitasho/>

文責 校長 北村 定治

学校教育目標 共に高まり合い、心豊かにたくましく生きる児童の育成

今、新型コロナにどう向き合うか

1月7日からスタートした3学期も、早くもひと月過ぎました。現在も新型コロナウイルスの変異株による急激な感染拡大により、社会全体が再び感染対策に追われる状況になっています。

本校でも、予防的な措置として再度一人一人の健康状態を丁寧に把握することを徹底し、教室の換気や一人一人の感染予防対策の再確認を行っているところです。

この急激な拡大の要因になっているのが、ワクチン接種をすませているにもかかわらず感染（ブレイクスルー感染）したり、感染しても無症状が多かったりすることです。感染したかどうかがわからず、症状が出てからPCR検査を受け陽性反応が出て疫学調査を行った結果、多くの接触者が出て感染拡大を招いている状況があります。

本校でも、いつ何時陽性者が出てもおかしくない状態になっています。ウイルスの流行を抑えるために個人ができる最も効果的な方法は、他人と物理的に距離を置くこと（最低1メートル以上離れる）、よくフィットしたマスクを着用すること、窓を開けて換気を良くすること、風通しの悪い場所や混雑した場所を避けること、手を清潔に保つことだと言われています。

ご家庭でも、この状況を乗り切るために再度ご確認ください。また、マスクもウレタンや布マスクではなく、不織布のマスクを使っていただきますよう協力をお願いします。

※最後のページに「発熱などの症状がある場合の相談・受診」（滋賀県のホームページより）についてを掲載していますので参考にしてください。

■ マスクやフェイスシールドの効果 (スーパーコンピュータ「富岳」によるシミュレーション結果)

対策方法	マスク無し	不織布マスク	布マスク	ウレタンマスク	フェイスシールド
吐き出し飛沫量	0%カット	80% カット	66~ 82%カット	50%カット	10%カット
吸い込み飛沫量	0%カット	70% カット	35~ 45%カット	30~ 40%カット	小さな飛沫に対しては効果なし (エアゾルは防げない)

くりみっ子百人一首大会を行いました

本校では伝統となっている、百人一首大会を1月31日（月）に行いました。例年ですと、決勝戦は低学年・中学年・高学年の部で行っていたのですが、コロナ禍であることから学年完結型の大会に変更しました。コロナ対策ということで向かい合わせではなく横並びで対戦したり、取り札を一人一人が持つことで接触することを避けたりするなど工夫をして行いました。全学年4試合ずつ行い、勝率の高かった子を表彰しました。

百人一首に親しむとともに、この大会に向けて一人一人が取り組んできたことに値打ちがあります。集中して覚えたり、根気強く練習したりと、やり方は一人一人ちがいますが、この取組の過程がいろんなことに生かすことができる力になります。ご家庭でも協力していただきありがとうございます。今後も、継続していきたい行事の一つです。



自由参観を行いました

1月21日（金）の1校時～3校時を開放し、今年最初の授業参観を行いました。外は雪景色となり、寒い日となりました。この感染拡大が続く中でも、学校が感染対策を行いながら、参観を実施したことについては保護者の方々も肯定的にとらえる意見がほとんどでした。参観いただいた保護者の皆様、感染対策にもご協力いただきありがとうございました。



能登川中学生が6年生に会いに来てくれました

例年ですと、東西南北の各小学校が能登川中学校へ集まり、生徒会の生徒さんから説明を聞く場が設けられていましたが、コロナ禍ということで、2月3日（木）に中学校の生徒会役員のメンバーが4小学校へ出向き「Welcome 能中」として行われました。直接中学生の生徒と6年生の児童が質問を聞いて答えるなどコミュニケーションをとることで、中学校への不安や心配などは確実に安心感へと変わっていきました。中1ギャップをなくしたり中学校へのスムーズな接続をする意味で、とても大切な時間となりました。



2月の主な行事予定

1	火	メディアコントロールデー 入学説明会
2	水	フッ化物洗口
3	木	ウェルカム能中⑤⑥
4	金	家読の日
7	月	6年ドリームプロジェクト②
9	水	フッ化物洗口
11	金	建国記念日
14	月	6年英語コラボ授業⑥
15	火	メディアコントロールデー（中学校区）
16	水	学習参観⑤ PTA研修会 Jアラート 11:00 ピプリオバトル5年③6年④ 4年生参観③④
18	金	にこにこ学習 教育相談日 学校評価委員会 6年能楽学習② クラブ活動⑥（3年見学）
21	月	卒業おめでとう週間 ～3/2 5年企画全校遊び（昼休み）
22	火	5年フローティングスクール
23	水	天皇誕生日
24	木	6年ホテルニューオウミ料理教室
25	金	クラブ⑥（最終）ありがとうの会（昼休み） PTA常任委員会
28	月	4年盲導犬学習⑤⑥ 諸費振替日 4年企画たてわり遊び

3月の主な行事予定

1	火	メディアコントロールデー
2	水	6年生ありがとう会②③ わくわく元気ッズ練習開始（～9日） 安全ボランティアさんお礼の会
3	木	おおきなかぶLaさん
4	金	委員会活動⑥ 家読の日
9	水	地区児童会・登校班引継ぎ⑤
10	木	あいさつ運動 わくわく元気ッズ 1・3・5班
11	金	わくわく元気ッズ 2・4・6班 にこにこ学習・教育相談日 油拭きのための大掃除
15	火	メディアコントロールデー 箏体験5年⑤4年⑥
17	木	卒業式前日準備 1, 2, 3, 6年下校 14:00
18	金	卒業証書授与式 11:30 下校
21	月	春分の日
23	水	給食終了 13:30 下校
24	木	修了式 集団下校 11:30
25	金	PTA引き継ぎ・学級会計監査 19:30

※都合により変更の可能性があります。

学校評価(2回目)の結果について

東近江市立能登川北小学校

肯定的評価(よく当てはまる、だいたい当てはまる)の割合(%)

学習面についての評価	児童	保護者
「授業はよくわかる」	97%(+4)	95%(+9)
「授業中、先生や友達の話をしっかり聞いている」	96%(+3)	設問なし
「読書することは楽しい(家で10分以上読書している)」	91%(-2)	52%(+25)
「授業での振り返りで学びが深まったと感じる」	90%(-3)	設問なし
「英語の学習は楽しい」	88%(-3)	設問なし
「授業中、自分の考えを進んで話している」	83%(-4)	設問なし
「話し合い活動は好き」	80%(-10)	設問なし
「家庭学習をしている」	68%(-7)	67%(+3)
生活面についての評価	児童	保護者
「掃除に、自分から進んで時間いっぱい取り組んでいる」	97%(+3)	設問なし
「いじめをしない、させない、見過ごさないを守れている」	97%(+4)	設問なし
「学校での生活は楽しい」	96%(+2)	100%(+1)
「学校や学級(社会)の決まりを守っている」	94%(+2)	97%(+2)
「自分から進んであいさつをしている」	91%(-3)	83%(±0)
「友達に優しい言葉遣いで接することができる」	90%(+2)	設問なし
「早寝、早起き、朝ごはんはできている」	84%(+1)	80%(+1)
「家で、手伝いや仕事をしている」	74%(+3)	71%(-10)
先生についての評価	児童	保護者
「先生は自分が努力したことを認めてくれる」	96%(-1)	97%(-3)
「困ったときは先生に相談している」	84%(-6)	97%(+2)
その他の評価	児童	保護者
「ふるさとくりみが好き」	97%(±0)	設問なし
「係活動や委員会活動に責任をもって取り組んでいる」	96%(-3)	設問なし
「たてわり活動は楽しい」	96%(+2)	設問なし
学校の取組への評価		保護者
「学校だよりやHPなどで学校の教育活動をわかりやすく伝えている」		100%(±0)
「くりみのこ」を合言葉に取り組んでいることを知っている		97%(+3)
「学校は、子どもの安全確保に努めている」		97%(-3)

教職員での学校評価検討委員会での具体的改善方策

<学 習>

- 家庭での読書がアツフ(+25)した要因として、家読の取組や通信等を使ってアピールなどがあげられる。今後も継続して読書のへの関心を高めるようにしていきたい。
- 家庭学習の児童評価がダウン(-7)、全体でも7割を切っている。学校で行ったことをどう家庭とつなげるかが課題と考える。
→自主学習への取組、学年の系統性を踏まえた内容を考え、家庭学習の目的を家庭にもしっかり伝え、担任任せでなく、学校としてのスタンダードを提示していく。
- ふるさと「くいま」が好きと答えた児童は97%と高いが、地域教材を全職員でしっかり共有し、見える化していきたい。

<生 活>

- 生活面での指導(廊下歩行、教室内での過ごし方など)職員で定期的に話し合い、具体的な指導内容を決定していく。
- あいさつへの指導については、学校では児童会活動を軸に、また地域とも連携した推進が必要。
- 早寝・早起き、ゲームのし過ぎについては家庭への働きかけと継続的な指導が必要。

<I C T>

- 今後も使用頻度は増えていくので、こういった内容をICTで活用するのがよいのか研修を入れながら進めていきたい。
- ICTの活用法の情報共有を行い、来年度に向けて実践した内容を記録に残していく。(年間計画に書き込む)

<施 設、その 他>

- 女子更衣室を見直す。
- くいまっ子賞が地域にも浸透してきているが、推薦する基準を共有したい。複数の目で子どもを見ることや、学級経営がベースにあることなどを考えながら継続していきたい。
- 抽象度の高い学習(キャリア、SDGsなど)の実践について年間計画に書き込み次年度に引き継ぐ。

<参考資料> おかしいな?と思ったら・・・ ～滋賀県のホームページより～

発熱などの症状がある場合の相談・受診について

発熱などの症状がある場合、受診する前に身近な医療機関へまずは電話等で連絡してください。

